

【小中一貫教育の充実を目指して！】

昨年度よりスタートした、高松小中一貫教育。その中核の1つに「学習指導の充実」があげられます。現在、取り組みの1つとして、小中学校それぞれ2人の教員が、「乗り入れ授業」として相互に出向いています。専門教科の免許を有する教員から指導を受けることで、子どもたちは、意欲が高まり理解力や表現力の向上につながっています。次年度以降、「乗り入れ授業」の教科を増やし、より9年間を見通した指導の充実が図られるように努めています。

高松小校長 箕輪 直

高松中校長 宮内 芳孝



【女子駅伝チーム県大会22位！】

11月12日（火）秋晴れのもと、笠松運動公園で茨城県中学校駅伝競走大会が行われました。

県東地区大会後の練習にも、目標に向かって一生懸命に取り組みました。

本番では、一人一人が自己ベストを更新する見事な走りをしました。その結果、58校中22位となりました。選手はもろんです。が、参加した生徒全員がワンチームとして頑張った成果です。保護者の皆様もご協力や応援ありがとうございました。

体育主任 石橋 美樹



【3年生バイキング給食】

12月4日（水）3年生を対象とした、バイキング給食が実施されました。給食センターの方々の工夫あるメニューに、どの生徒もいつも以上におかわりをしていました。これまでも9年間の給食に感謝をするのと同時に、卒業までの給食の時間をより大切にしていきたいと思ひます。

給食主任 佐藤 啓子



【新生徒会がスタートしました！】

11月26日（火）新生徒会役員任命式と引き継ぎが行われました。前生徒会会長から、生徒会活動を通しての感想や生徒会活動への協力に対して感謝が伝えられました。これからは、新生徒会役員を中心に、高松中学校をさらによくしたいと思ひます。

前生徒会の皆さんは、特に国体プロジェクトでの活躍が光りました！大変お疲れ様でした。

生徒会担当 栗原 教史

【薬物乱用防止教室を実施しました。】

12月4日（水）第1学年を対象に薬物乱用防止教室が行われました。医師、鹿嶋警察署、潮来保健所、鹿嶋ライオンズクラブの方が各専門分野の立場から薬物乱用の危険性についてお話などをしていただきました。学んだことを忘れず、安全で健康な生活を送ってほしいと思ひます。

養護教諭 山崎 静香



【サツマイモ パーティー】

1年生は、生活科の学習で、サツマイモの栽培をしてきました。12月5日（木）に、そのサツマイモで「スイートポテト」と「みそ汁」を作り、パーティーを行いました。歌やダンスの企画もあり、楽しい時間となりました。栽培、収穫、調理まで、自分たちの力で行った児童たちは、達成感を感じることができました。

1学年担任 山崎 千穂



【様々な体験活動をととして】

2学期は国体応援や修学旅行に続いて、出前授業など様々な体験活動を行いました。佐田地区の発掘調査体験では、自分たちが住んでいる地域で使っていた土器のかげらなどが次々に発掘されるので、興味をもって真剣に取り組んでいました。

また、高齢者疑似体験では、高齢者の気持ちになって考えることができるように、手足におもりを付けて歩いたり、ゴーグルを付けて目が見える範囲を狭めて文字を読んだりしました。子どもたちは、階段の上り下りや文字を読むことの大変さに気づき、自分ができる身近なサポートについて考えました。

6学年担任 米川 博子

